

静岡県勤労者協議会連合会
 ホームページ <http://kinrokyo.net/shizuoka/>
 Eメールアドレス shizuoka@kinrokyo.net

日本勤労協第30回全国総会が開催

日本勤労協第30回全国総会が2022年9月25日（日）午後3時より静岡市清水区にある『クアアンドホテル・駿河健康ランド』にて開催、29名が参加しました。



同会議では議長に静岡県勤労協の秋山事務局長を選出して、議事に入りました。

主催者を代表して、藤田利男日本勤労協会長代行は「日本勤労者協議会連合会は1982(昭和57年)6月19日、熊本市において結成総会が開催され本年第30回総会えるまで

40年が経過されました。全国各地で結成された勤労協運動は、結成経緯や運動課題などで様々な課題に対して、住民と一体となって数多くの成果を果たしてきました。

本日の第30回全国総会では、日本勤労協から『全国勤労協交流会』へと新たな運動のスタートをすることになりますが、是非とも日本勤労協の運動と活動の成果を各県段階と地区勤労協でも受け継いでいくことを確認していきましょう。それが、私たちが求めている平和と民主主義を擁護する運動につながるのです」と、訴えました。

地元勤労協より堀内武治会長は、「台

風15号の影響により会場変更を伴い全国からの参加者にはご迷惑をお掛けします。しかし、地元では『何としてでも第30回全国総会を開催する』という熱い思いがあって今回の決断をした。全国総会が終了した後は安倍元総理の国葬が開催されるなど、多くの国民が反対する中での強行開催は今後の岸田政権にとっては大きな打撃になると思われます。

円安と超物価高の中でも軍事費だけを増強を続ければ、シワヨセは子供や女性そして高齢者が犠牲になるのは明白です。私たちは今年8月に反戦・平和そして沖縄をテーマにした写真パネル展示会を開催してきました。今後も反戦・平和、そして民主主義を守る運動を展開



していきます」と、力強い決意を表明しながら静岡の地は風光明媚な観光地であるので楽しんで下さい。と、歓迎の挨拶がされました。

議案提案は第1号提案として、「日本勤労協連合会第29回総会以降の経過説明及び日本勤労者協議会連合会の今後の運営」について。第2号議案として、「日本勤労者連合会2019～2020年会計報告、監査報告及び今後の会計処理について」を橋本勝六日本勤労協事務局長より一括提案がされました。



「第1回全国勤労協交流会は長野で」 主に、満蒙開拓平和記念館の見学を

全体討論では、出席された11県の代表から「全国総会議案（日本勤労協連合会の今後の組織運営について）」を、参加された各県、各地区の実情報告も含めて発言がされました。

全国総会では長野県勤労協から、「次回から全国勤労協交流会が実施されることになっているが、是非とも長野県で開催を受け入れたい。その理由は、全国の仲間『満蒙開拓平和記念館』を見学して頂きたい。そうすると、平和と民主主義を守る運動を強化することにつながる」と、要望意見が出されました。

執行部からは「長野県勤労協からの『次回の全国勤労協交流会の受け入れ』に応える様に関係者と協議をしていく」との見解が示されました。最終的には、執行部から提案された第1.2号議案とも「賛成」され可決・決定されました。

「満蒙開拓平和記念館」とは

日中双方を含め、多くの犠牲者を出した満蒙開拓の史実を通じて、戦争の悲惨さ、平和の尊さを学び、次世代に語り継ぐと共に国内外に向けた平和発信拠点とすることを目的に造られました。記念館では満蒙開拓団に関する常設展示、企画展示、平和教育活動が開催されています。

所在地 長野県下伊那郡阿智村駒場 711-10

「満蒙開拓」とは

満州に駐留していた日本の陸軍部隊、関東軍による満州事変を経て1932年に日本の傀儡国家「満州国」が建国されました。当時の日本は深刻な経済不況に陥り、特に農村経済を支えていた養蚕業は大打撃を受け、農家は借金を背負い、自治体も負債を抱えていました。1936年に「満州農業移民100万戸移住計画」が国策となります。

疲弊した農村の経済立直し、食糧増産などを目的に推し進められましたが、背景には「満州国」の支配や防衛といった軍事的な目的もありました。日本の戦況悪化、ソ連軍侵攻。結果として、約27万人の開拓団のうち約8万人がなくなったとされています。



【台風15号による総会会場の変更】

台風15号は9月23日深夜から24日にかけて、清水区においては大雨となり9月25日時点では床上浸水1496棟、床下浸水2534棟に上がっていました。(静岡県発表. 27日時点では死者2人、行方不明者1人、けが人6人、静岡市や島田市などに600世帯が孤立。) 特に清水区で発生した大規模な断水被害について静岡市は25日、要因は「水源となっている興津川の承元寺取水口に大量の流木やがれきが詰まり、川の表流水を取水できなくなった発生した。同取水口は1日当たり約7万トンを取水し、由比、蒲原地区を除く同区の8割を占める6万3000世帯に水を供給する重要施設となっている」と、静岡市が説明しました。

上記の清水区の大規模な断水は9月24日の午後3時には、清水区の発表で耳に入りました。その後、「第30回日本勤労協全国総会」の会場、宿泊を予定していた「ホテル清水シーグランド」より「誠に申し訳ございませんが、断水で水道が使用できないので会食、宿泊も困難となりました。ご辞退をさせていただきます」との連絡がありました。

最終的には、「ホテル清水シーグランド」の配慮により「22名の清水健康ランドへの宿泊」を確保して頂きました。そして、25日の全国総会の内容に基づいて、①当日の送迎バスの確保から始まり、全国総会の会場づくり、②宿泊名簿と部屋割表 ③「懇親会に替わる夕食交流会」の設定等、大きく様変わりした内容となりました。ここに、全国各地から参加頂いた仲間の皆様にご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げながら、ご協力を頂いたことに厚く御礼申し上げます。

(報告・秋山一 静岡県連)

「統一教会問題と国葬反対」に関して

【はじめに】

私たち静岡県勤労者協議会連合会は9月7日、清水区で「幹事会」を開催しました。同会議では、10月25～26日に開催される『日本勤労協第30回全国総会』をはじめ、県平和センターからの「統一教会問題、国葬反対に関する各種取り組み要請(9月19日の国葬反対行動は台風の影響で中止)」に対して、積極的に取り組むことを確認してきました。

上記の課題に取り組む背景には、県勤労協は8月を平和月間と位置づけて、各地区勤労協が「写真パネル展示会」を開催してきていることや、清水勤労協も9月に「沖繩写真展」を計画している事から、『憲法を無視して国葬を決定したこと、統一教会と大きな接点を持つ安倍元総理の国葬には反対する大多数の声』があるからです。今回は、9月4日に開催された「有田芳生講演会」・「国葬反対行動」等をまとめてみました。

旧統一教会と岸信介、安倍晋太郎、安倍晋三の「3代」

旧統一教会と政治家との関係において、主に問題とされるのは自民党であり、とりわけ元A級戦犯被疑者でありながら首相になった岸信介氏、岸氏の娘と結婚し外務大臣、自民党幹事長を務めた安倍晋太郎氏、そして岸氏の孫で晋太郎の息子である安倍晋三氏との関係である。『安倍氏3代』を書いたのはジャーナリストの青木理氏であるが、安倍晋三元首相は政治潮流としては右翼の岸信介氏の流れを汲んでいる。

「統一教会は、朝鮮戦争が休戦した翌年の1954年、韓国のソウルで文鮮明氏により設立された。4年後に日本での布教が始まり、1964年7月に宗教法人として認証されており、1968年には「70安保闘争への備え」として右翼・児玉誉士夫、笹川良一とともに国際勝共連合を結成している。

その運動は、「朝鮮大学校認可取り消し」「中国承認反対」などを反動極まりないものであり、その手先として大学では原理研究会が組織された。そうした旧統一教会の日本での活動当初から協力してきたのが岸信介元首相であり、旧統一教会と岸信介氏は「反共」で手を組んだ。その影響は安

倍晋太郎、晋三氏へと引き継がれてきた。

1980年代、旧統一教会は「つぼ」や「高麗にんじん」を高く買わせる霊感商法や元アイドル歌手の合同結婚式参加などで注目と批判を浴びた。この反社会的行為を糾弾し、被害者救済の弁護士活動も行われてきたが、1985年地下鉄サリン事件などでオウム真理教問題が浮上し、旧統一教会の存在は社会の中かに忘却された。しかし、この過程で旧統一教会の政界への浸透と霊感商法による被害は拡大した。「全国霊感商法対策弁護士連絡会によれば、1987～2021年に3万4000件を超える被害相談があり、被害総額は約1237億円に上る」という。

統一教会の名称変更「政治的な力があつた」

旧統一教会をめぐる今日的課題の1つが突き出されている。その統一教会の日本政界・社会への浸透に決定的な影響をおよぼしたのが2015年の「名称変更問題」である。この年、統一教会(世界基督教統一神霊教会)は「世界平和統一家族連合」という現名称への変更申請を行い文化庁に認められている。名称変更の狙いは、霊感商法で社会的批判を浴びたことから「統一教会隠し」である。それなのに、なぜ認められたのか。・・・大きな疑問であった。



名称変更申請は2015年が2回目で、1997年の1回目の事前相談では「申請も出せないまま文化庁の窓口の文化庁宗務課が門前払い」をした。しかし、文化庁宗務課の姿勢が変わり、一転して名称変更が認められたのだ。当時は第2次安倍政権で、所轄庁の長である文部科学大臣は旧統一教会に近いとされるも下村博文氏であった。

『サンデー毎日』紙上で、元文科次官の前川喜平氏は1997年の時、文化庁宗務課長であり、2015年当時は、文科省官僚ナンバー2の文科審議官として担当課から報告を受ける立場にあった。前川氏は取材で以下の様にコメントをしていました。

「統一教会の実態が変わっていないのに名称だけを変えることはできない」とし、「役所は1回前例ができると踏襲する。変更はよほどの理由がなければできない。逆噴射のようなことが起きた「政治的な判断だということは容易にわかる」、なぜならば「役人限りの判断なら前例踏襲主義、受理しないという対応のはずなのにそれをしなかったからだ」と証言しました。

同様に、ジャーナリストの有田芳生氏(前参議院議員)は、警察庁幹部から旧統一教会への捜査を「『政治の力でできなかった』と言われた」と証言していました。

安倍氏「国葬」都内各所で反対デモ 国会前では数千人規模に

安倍元首相の「国葬」反対を訴えるデモが、都内各所で行われている。警視庁によると、デモとして届けられているのは、都内4か所だが、その他にも、小規模な反対行動などが行われているとみられる。また、国会前には、市民や野党の代表が集まり、国葬開始時刻に合わせて反対の声をあげている。国会前に集まった人は、数千人規模にのぼるとみられる。(写真左：国会前に集まり国葬反対を訴える人々)



また、国葬に反対するデモは、会場となった日本武道館周辺でも行われていて、警備担当の警察官との小競り合いも見られた。警視庁は、混乱が起きないように警視総監をトップとする最高警備本部を設置して、全体で2万人にのぼる警察官による最高レベルの警備体制を敷いていた。(FNNプライムオンライン)

各地区活動報告

☆清水地域勤労協

写真パネル展を開催 「沖縄復帰50年～県民の望んだ復帰となったか～」

清水地域勤労協では表記の写真パネル展示を9月20日(火)～9月26日(月)(※)、はとぴあ清水1Fギャラリーにて開催しました。

沖縄復帰50年に際し、第2次大戦末期の沖縄戦から現代に至るまでの歴史と「今」を伝え、問題提起するパネル展示を行いました。

写真パネルや資料は「沖縄平和祈念資料館」・「静



岡・沖縄を語る会」各位よりお借りしました。また朝日新聞社様より冊子「知る沖縄戦」をお送りいただきました。この紙面にて御礼申し上げます。

※なお、当初は展示期間を10月5日までと予定していましたが、台風の影響で会場(はとぴあ清水)が9月27日より10月10日まで休館となったため、パネル展は9月26日をもってクローズ致しました。



『沖縄復帰50年、過去と現在』

今も変わらぬ在日米軍の島. 本当の平和とは…。

◆はじめに◆

今から50年前の5月15日、1972年の日本復帰から50年目を迎えました。琉球新報では『沖縄「平和な島」遠く・・・きょう復帰50年 基地集中、今も』との見出しで下記の記事が掲載されていました。復帰からの半世紀にわたる沖縄振興策で道路や橋梁(きょうりょう)などインフラ整備は進み、人口は復帰時の96万人から現在の146万人へと約1.5倍に増加するなど、経済面では着実に発展した。

一方、県民が願った「平和な島」としての復帰はいまだに実現せず、国土面積の約0.6%に在日米軍専用施設の7割が集中する。

【そもそも解説】沖縄戦で何が起きた 住民巻き込んだ「地獄」の戦場

いまから77年前、日本はアメリカ、イギリスなどと戦争をしていた。太平洋の島々を奪った米国は、次に沖縄を占領して、日本本土を攻めるための前進基地として使おうと考えた。これに対し日本は、日本本土を守るため、沖縄になるべく米軍をひきとめて時間をかせぐ「持久戦」の作戦をたてた。こうして起きたのが「沖縄戦」だった。どんな戦いだったのか。何が起きたのか。

「沖縄戦」はどういうもの？

沖縄で最初の大きな被害は1944年10月の「10・10空襲」だ。死者は軍人と民間人あわせて668人とされる。45年になって、航空機で軍艦に体当たりする日本軍の「特攻」攻撃も始まった。特攻による死者は数カ月間に約2500人ともいわれている。

米軍は45年3月末、空襲や海上の軍艦からの砲撃につづき、慶良間(けらま)諸島に上陸。4月1

日には沖縄本島中部の西海岸に上陸した。このころから約3カ月にわたる戦いを一般に、沖縄戦と呼んでいる。

沖縄本島の上陸地から本島北部にかけては約2週間で、米軍に占領された。日本軍が主に待ち構えていた本島中部では、約40日間にわたって激しい戦いがあった。しかし、追い詰められて、首里城（那覇市）地下にあった司令部を捨て、日本軍は本島南部へしりぞく。大きな戦いはその後約1カ月間続いた。

住民の被害は？

戦争は一般に軍隊と軍隊、軍人と軍人が戦うものだが、沖縄戦では、10代前半の子どもも含む住民が、足りない軍人の代わりや手伝いをさせられたりした。軍人も、武器をもたない住民も、まぜこぜになったまま地上戦が続いた。

日本軍が南部に追い詰められてからは特に、米軍の無差別な攻撃に、軍人も、住民も次々と命を奪われていった。こうしたことで、沖縄戦では、軍人よりも住民の命が多く失われたといわれる。かつて日本が統治していたサイパンやテニアン、サハリン、満州などでも地上戦があったが、いまの日本で多数の住民を巻き込む地上戦を体験したのは沖縄だけだ。

沖縄戦の教訓として「軍隊は住民を守らなかった」と語りつがれている。日本兵に命を助けられた人はもちろんいる。でも、日本兵に命を脅かされたり、スパイとみなされ、実際に命を奪われたりした人たちがたくさんいる。

沖縄戦はどうやって終わった？

日本軍のトップだった牛島司令官が自決したのは6月23日（22日説もある）。この日をもって、日本軍という組織での戦いは終わった。このトップは自決の前に「最後迄（まで）敢闘し悠久の大義に生くべし」と命令を出したと言われている。つまり、降伏するのではなく、死ぬまで戦いつづける、と。

6月23日は、沖縄で「慰霊の日」として休日になっている。ただ、実際はトップの自決も知らずに、おびえながら逃げたり、隠れたりしつづけていた人もたくさんいて、6月23日以降に亡くなった人も多い。久米島では8月にかけて、日本軍が住民を殺している。米軍が沖縄戦を終えた、と宣言したのは7月2日。沖縄など南西諸島の日本軍が全面降伏に調印したのは9月7日だ。

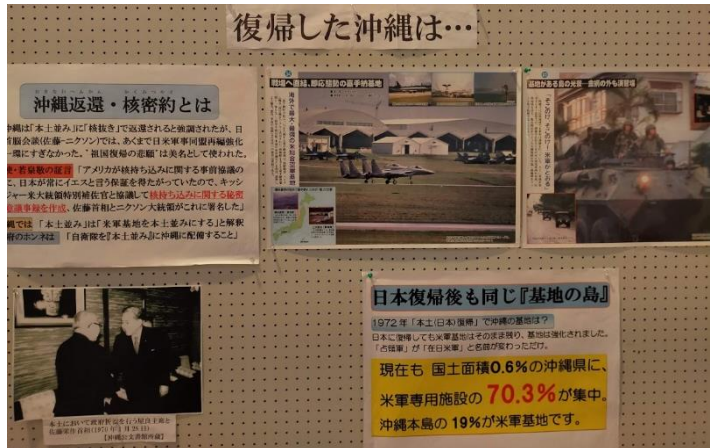
その後の沖縄は？

米軍は日本全体を占領し、基地を各地につくった。1952年にサンフランシスコ講和条約が発効し、日本は独立したんだけど、沖縄は切り離され、72年の本土復帰まで米軍統治下におかれた。その間、日本各地の米軍基地はどんどん減らされたけど、沖縄ではあらたにつくられたり、広げられたりした。その結果、日本にある米軍専用の基地の7割が沖縄に集中している。

一方、いまも地中には、沖縄戦で亡くなった何千もの人の骨が埋まったまま。撃ち込まれた爆弾で、たまたま爆発しなかった不発弾も約2千トンが地中に残っていて、戦後何十年もたってから爆発して亡くなった人もいる。

不発弾が爆発する。遺骨も墓におさめられない。米軍基地もたくさんある。「まだ戦（いくさ）は終わっていない」という人が多い理由はこうしたことにある。トラウマとって、何十年た

っても、米軍機をみたり、戦争のニュースを聞いたりすると怖い体験を思い出して眠れなくなったり、気分が落ち込んでしまったりする人もいる。（朝日新聞 木村司）



☆掛川市勤労協

手縫い雑巾を寄贈

掛川市勤労協は毎年、会員から提供された雑巾（手縫い）を社会福祉施設などにお届けし、大変喜ばれています。

本年度は掛川市内の福祉施設「大東苑」「神子の園」の2カ所に贈りました。

雑巾は暖かな手縫いでと昔から言われていますが、会員の皆さんが心を込めて縫い上げた雑巾は、施設で大変喜ばれているとのこと。

何枚でも構いません。一針一針心を込めた手縫いの雑巾を事務所までお届けください。お待ちしております。

(右画像：中日新聞8月30日)

(掛川勤協ニュース128号より一部抜粋)



手縫い雑巾300枚
福祉施設に寄贈
掛川市勤労者協

掛川市勤労者協議会（堀内武治会長）は二十九日、会員などから集めた手縫い雑巾計三百枚を市内の福祉施設二カ所に贈った。二〇一〇年から市内各地の施設への寄贈を続けている。

今年は大井宏さん（セ）ら役員三人が、特別養護老人ホーム大東苑（下土方）、介護老人保健施設神子の園（逆川）を訪れ、施設の代表者に雑巾を百五十枚ずつ手渡した。

大東苑の長谷川薫施設長（金）は「写真」は「コロナ禍で、感染症対策を念入りにする中、掃除で使う雑巾の枚数も多く必要で、大変助かる。有効に活用させていただきます」と感謝した。

（中野吉洋）

☆袋井市勤労協

第14回平和写真展開催 ～再び戦争への道を歩まないために～

「袋井市核兵器廃絶平和都市宣言」の実践活動として、袋井勤協は「第14回平和写真展」を8月1日から10日間、市民ギャラリーで開催しました。

ロシアの侵略に端を発したウクライナ戦争の惨状を目の当たりにしている折から、関心も高く「戦争の悲惨さ・平和の大切さ」について、考える機会となりました。

展示会は、①世界平和度指数ランキング ②戦時下の資料品・写真パネル ③原爆投下直後の広島・長崎の惨状写真でした。

更には、縄慰霊の日に朗読された平和の詩「こわいをして へいわがわかった」を大書掲出しました。

① 平和度指数ランキングは、イギリスの専門家チームが「軍人の数・政治の不安定さ・人権尊重レベル等」24項目を点数化し、ランク付したもの。一位アイスランド、日本九位で、アメリカは百二十一位でした。

② 静岡平和資料センターより借用した『松永重吉さんの「赤紙・遺書・戦病死状況報告書・死亡報告書・靖国神社合祀通知」や「学徒動員名札・腕章」「出征祝旗」等の戦時下資料品35点を展示。女子中学生二人は、熱心に見学し「学校で配布されたチラシを見て、戦争・原爆について深く知りたいたいと思ってきました。平和の大切さを再認しました」と語っていました。



(中日新聞 2022.08.2 掲載・戦後77年)

「戦争の悲惨さや平和の大切さを写真などを通して伝える「平和写真展」(袋井市勤労者協議会主催)が一日、同市役所二階市民ギャラリーで始まった。十日まで。

展示会は協議会が平和事業として毎年この時期に開催しており、十四回目。今回は「戦争をしない・させない」をテーマに、原爆投下後の広島・長崎市街の惨状や、出征兵士を見送る国防婦人会の人たち、空襲に備えた訓練「バケツリレー」などの写真パネルを中心に展示している。

召集令状や愛国百人一首、手ぬぐいで作られた日の丸と神風の文字入りの腹巻きなど戦争当時の貴重な資料も並ぶ。世界各国の平和度指数を表した地図などもあり、来庁者が足を止めて見入っていた。協議会の桑原清剛会長は「戦争や原爆の悲劇に思いをさせ、平和の尊さをかみしめてもらえたら」と話している。(土屋祐二)



(袋井勤協ニュース N0462 より)

保障のことなら 保障の生協に 相談してみよう!

保障相談 キャンペーン 実施中!

キャンペーン期間: 2022年6月1日(水)~8月31日(水)

キャンペーン期間中ならもれなく **保障相談** いただいた方に **ポケット in 除菌 アルコールスプレー** をプレゼント!

新規加入いただいた方には、さらにプレゼント!!

- 火災や自然災害
- 病気やけが
- 住みいる共済
- マイカー共済

まずは自分に合った保障を見つけたい方に!

やさしい保障 フランニング

必要な保障をバランスよく備えたい。そんなときは目安となる保障と保障額をシミュレーションできる、「やさしい保障フランニング」!

自宅からお気軽にご予約・ご相談!

保障相談WEB予約受付

PC・スマホでかんたん予約! ご希望の相談方法、日時を選択して、保障相談がご予約いただけます。オンラインでの相談予約もこちらから!

お問い合わせはこちらから! 受付時間/9:00~17:00 (土日・年末年始は休む)

東館営業 055-923-1755 中館営業 054-254-3312 西館営業 053-453-5888

おかげさまで(静岡ろうきん)は、創立70周年。感謝の気持ちを胸に次の時代へ。

スマホで! Webで! 簡単&便利ライフ!

〈ろうきん〉サービスメニュー

スマホ決済サービス

LINE Pay Jcoin PayPay Bank Pay au PAY

暮らしをサポートする(ろうきん)サービスメニューの使い方

ろうきんダイレクト

振込・振替や残高の照会がインターネットでご利用いただけるサービス

ろうきん口座開設アプリ

Web通帳(無通帳型)でスマートな口座開設!

ろうきんアプリ

残高や入出金履歴をいつでもどこでもスマホでチェック!

残高・明細の照会 相談予約 住所変更 Webお知らせ

ろうきんダイレクト(インターネットバンキング) 税金の支払い

アプリの詳細・ダウンロードはこちら!

静岡ろうきん 0120-609-123